

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心そのままにお捧げ下さることは、神と人にと仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)
*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2025. 1. 26

イエスはお答えになった。「今ようやく、信じるようになったのか。だが、あなたがたが散らされて自分の家に帰ってしまい、わたしをひとりきりにする時が来る。いや、既に来ている。しかし、わたしはひとりではない。父が、共にいてくださるからだ。これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」

(ヨハネ16:31~33)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年1月26日 No.4
降誕後第5主日礼拝

司式 長老武蔵学
伊藤むつみ

奏 楽

招きの言葉：ヨシュア1：5

■あなたの前に立ちだかる者はないであろう。わたしはモーセと共にいたように、あなたと共にいる。あなたを見放すことも、見捨てることもない。

讚美歌 21-7

悔い改めの言葉：ヤコブ1：2~4

■わたしの兄弟たち、いろいろな試練に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。信仰が試されることで、忍耐が生じると、あなたがたは知っています。あくまでも忍耐しなさい。そうすれば完全に申し分なく、何一つ欠けたところのない人になります。

讚美歌 21-28

聖書 ローマ5：3~5 (新p279)

祈り

讚美歌 21-58

説教 「苦難をも誇りとし」 牧師稲生義裕

讚美歌 21-505

信仰告白 使徒信条(週報裏面)

献金

主の祈 (週報裏面)

頌栄 21-24

祝禱

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

- 3 そればかりでなく、苦難をも誇りとし。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、
- 4 忍耐は練達を、練達は希望を生むということ
- 5 希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

—2024年2月4日総会にて決議—
《2024年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4~5/使徒言行録2:43~47

礼拝後 高校生以上の集い 総会議事資料発送

今週の集会

- ・27日(月)10:00 絵手紙G
- ・29日(水)10:00 ご近所との健康作り
10:30 祈り会 I /18:00 II (LINEでの参加可能)
- ・30日(木)9:30~/11:00~ガンバルーン体操教室
10:00~弁当の仕込み(10:30 移動スーパー駐車場に來訪)
- ・31日(金)12:30 とよひら食堂弁当手渡し(12:00 札幌バプテスト・12:30 豊平教会・ディバイディにて手渡し、12:10 路上での手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・1日(土)17:30 里親会会合

次主日の予告 (2025年2月2日) 聖餐執行

礼拝 降誕後第6主日 (ライブ配信)

聖書 ローマ5：6~8① (新p279)

説教 「定められた時に」

讚美歌 I-7, 545, 187, 228, 202, 539

司式：長老：杉中一郎 奏楽：新井かおり

礼拝後 2025年度定期総会 臨時小会

報告

- ・19日(日)礼拝出席 32, 子ども 0, 幼児 0, 陪餐 32
礼拝献金 ¥15,488 高校生以上の集い:15
- ・22日(水)祈り会 I:6、II:4
- ・24日(金)とよひら食堂 270(教会 108, 札バプ 105,

大通 22, 薄野デイベイディ 34, 配達 1, ボラ 12(0)。
お知らせ

〈公 告〉2025年度定期教会総会の開催

日時：2025年2月2日(日)午後0:15~

会場：札幌豊平教会礼拝堂

議事：長老選挙他の選挙の件

2024年度活動・会計報告の件

2025年度活動方針・予算の件

*出席者・陪席者に昼食の準備があります。

- ・総会議事資料を、本日お渡しいたします。2024年度の活動を振り返り、新年度に向かっての歩みを考える材料としてください。また資料をお読みの上での総会参加を期待いたします。議決権・投票権を持つ現住陪餐会員は申すまでもなく、陪餐会員・求道者・ふだん礼拝を共に捧げる方々の陪席を心より望みます。議決権はありませんが、積極的にご意見を述べて、教会をお支えください。
- ・小会では、中会に委託された「創立75周年信仰の宣言」文の検討を、引き続き行っています。
- ・昨年10月より「戦争責任告白」の観点から、北海道新聞の取材を受けてきましたが、今朝の道新朝刊に「戦争の正体を追う・戦時下の教会3」として当教会の戦後責任の取り組みが紹介されました。
- ・日本基督教団の信徒向け月刊雑誌『信徒の友』には、2月10日発行の3月号の特集記事として「とよひら食堂」が紹介されます。主イエスの御言葉に基づいて、祈りと行動と思索を、そして悔い改めを静かに積み重ね、日々の誠実な取り組みを大切にして参りましょう。
- ・沖縄の宜野湾・沖縄の2伝道所が行っている辺野古新基地建設反対の「非暴力抵抗」に共感を表す募金は期間延長後、本日締切り送金をいたします。